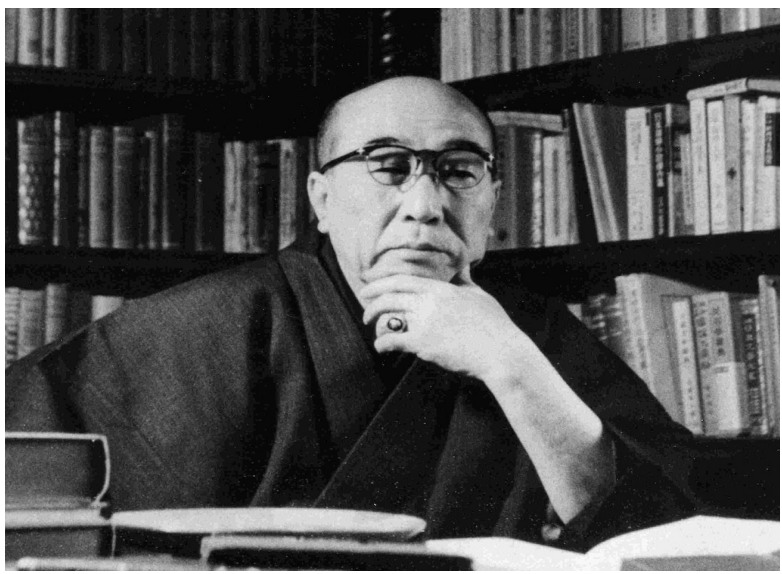
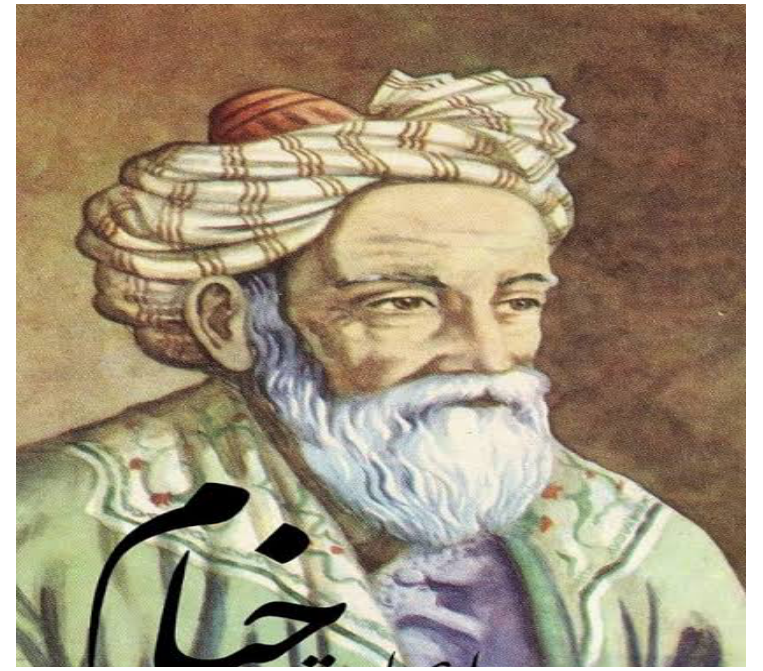


大阪大学比較文学会シンポジウム

—越境の諸相—



2025年7月25日（金）

13:30～18:00

ハイブリット開催（対面・ZOOM）

会場：大阪大学豊中キャンパス

全学教育推進機構 1 階

サイエンス・コモンズ DAICEL Studio

（スタジオA）

聴講自由・事前申込不要

問い合わせ：比較文学研究室（2168）

ZOOMミーティングID: 853 9504 6286

パスワード: 529598

大阪大学比較文学会シンポジウム

— 越境の諸相 —

ミーティング ID: 853 9504 6286

パスワード: 529598

13:30～13:35 開会の辞 橋本順光（大阪大学大学院人文学研究科教授）

研究発表

13:35～13:55 久木田奈穂（大阪大学人文学専攻博士後期課程1年生）
「ラップとしてのアンデルセン—デンマークにおける多文化的語り直し」

13:55～14:15 王心懿（大阪大学人文学専攻博士前期課程2年生）
「「奇跡の咀」論—視覚消失による世界認識の更新」

14:15～14:35 李慕遥（大阪大学日本語・日本文学専攻博士後期課程3年生）
「近代の周縁に生きる女性たち—「南京の基督」と「祝福」における身体・交換・抵抗」

14:35～14:50 討論

14:50～15:00 休憩

15:00～15:20 鳥井口詠海（大阪大学人文学専攻博士前期課程2年生）
「国語教育における江戸川乱歩「押絵と旅する男」—〈論理〉と〈文学〉の越境を目指す」

15:20～15:40 オルドゥーイ・タバドカン・アミール・ホセイン（大阪大学人文学専攻博士前期課程1年生）
「ペルシャ短詩と日本の感性—ルバイヤートが結んだ思想の対話」

15:40～16:00 阿部有希（大阪大学人文学専攻博士前期課程1年生）
「不調和が織りなすモダン—江戸川乱歩『陰獣』と久山秀子をめぐって」

16:00～16:15 討論

16:15～16:25 休憩

第二部 講演

16:25～17:15 橋本順光（大阪大学大学院人文学研究科教授）
「石井研堂の漂流記研究の受容と翻案 泉鏡花の「印度更紗」から庄野英二の『孫太郎南海漂流記』まで」

17:15～17:30 討論

17:30～17:35 閉式の辞 鈴木暁世（大阪大学大学院人文学研究科准教授）

総合司会：新谷日和（大阪大学人文学専攻博士前期課程1年生）

主催：大阪大学大学院テキスト環境論研究室・大阪大学比較文学会

共催：JSPS科研費（23K00274）